



色鮮やかな振り袖姿で参加した新成人

「夢」「希望」「責任」をもって 養父市成人式に317人が集う

1月7日、八鹿文化会館ホールで養父市成人式が挙行され、新成人395人のうち317人が参加しました。

あいにくの天候でしたが、色鮮やかな晴れ着姿の新成人からは、旧友らと再会を喜び合い、思い出話に花を咲かせていました。式典では、梅谷市長が「大きな夢、高い志、しっかりとした目標をもって、自分のため社会のために頑張ってください」と祝辞。新成人の代表者が「家族、友人、恩師の方々など多くの皆さんのおかげで成人を迎えることができました。大人として責任をもって生きていきます」と力強く誓いました。



白銀のゲレンデを満喫

氷ノ山国際スノーフェスティバルを開催

1月13日と14日の2日間にわたり、第20回氷ノ山国際スノーフェスティバルが市営氷ノ山国際スキー場で開催され、約1700人が会場を訪れました。

13日には、ゴムチューブで作ったソリでゲレンデを滑る「チューブソリ大会」を開催。出場した49人が最大斜度25度、全長150メートルのコースでタイムを競いました。バランスを崩して転倒する人もいましたが、スキーとは違う滑りを楽しみました。

他にも、但馬牛のバーベキューやジャイアントスラム大会、景品つきもちまき大会が行われ、盛り上がった2日間となりました。



盛り上がった雪上での餅まき大会

「新たな学び舎」完成祝う

関宮第1保育園の新園舎が完成

県道養父小代線改良工事（吉井バイパス）に伴い移転改良工事が進められていた関宮第1保育園（定員90人）の新園舎が完成し、昨年12月26日に竣工式が行われました。

新園舎は関宮小学校に隣接し、木造平屋建てで敷地面積は約2500平方メートル。総事業費は約3億5千万円です。施設内には、保育室や乳児室、ランチルーム、多目的ホール、遊戯室のほか、園児の安全を確保するために防犯カメラも設置しています。

式典では、和田助役が「保育の充実により少子化に歯止めがかかり、元気な子ども達によって地域が発展することを期待します」と式辞を述べた後、園児らが感謝の気持ちを込めた歌を披露しました。

現在、子ども達は関宮幼児センターと名称を変えた施設内で元気に活動しています。



完成した新園舎で歌を披露する園児ら